

JSP-30W

腹板の座屈照査

【概要】 JSP-30Wは、道路橋示方書・同解説 I 共通編、II 鋼橋・鋼部材編(平成29年11月)、DASt Richtlinie 012鋼板の安定照査(1978年10月、西独鋼構造委員会)、鋼構造架設設計施工指針(2012年版、土木学会)に基づき、曲げ・せん断または曲げ・せん断・反力を受ける腹板の座屈照査および水平補剛材断面の照査を行います。

- 【特長】**
- ①腹板の座屈照査は以下より選択できます。
 - ◆曲げとせん断を受ける場合(道路橋示方書 II 解 13.4.5)
 - ◆鉛直局部荷重と曲げ・せん断を受ける場合(DASt 指針)
 - ◆鉛直局部荷重と曲げ・せん断を受ける場合(鋼構造架設設計施工指針 2012 年版)
 - ②DASt 指針、鋼構造架設設計施工指針 2012 年版では垂直補剛材によるパネルの分割を考慮できます。
 - ③計算方法は入力した形状のみの照査、補剛材を自動的に配置する自動照査より選択できます。
 - ④補強パターンを自動照査した場合、以下より選択できます。
 - ◆初期値として用意されている 2 種類の補強パターン(typeA、typeB)
 - ◆補強パターンを最大 5 ケースまで設定できる任意のパターン(typeC)
 - ⑤パネルの照査位置を任意に設定できます。
 - ⑥入力がすぐに画面に反映されるので、形状を瞬時に目で確認できます。
 - ⑦入力データのチェック機能を搭載し、誤入力を容易に発見できるようになっています。

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	440,000 円	400,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	99,000 円	90,000 円
サポートサービス料 ^{※1}	年間(必須)	13,200 円	12,000 円

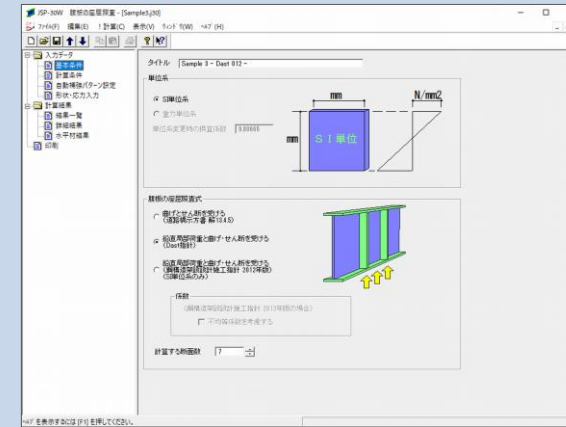
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

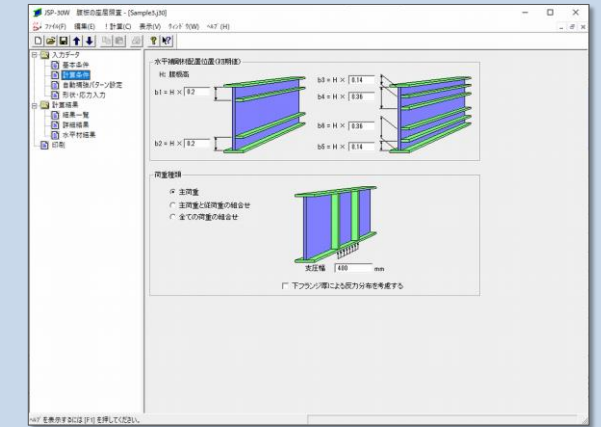
水平補剛材の配置(上段)	2 段	計算ケース数	200 ケース
水平補剛材の配置(下段)	2 段		
単一パネルを対象に照査します。			

【動作環境】 Windows 10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

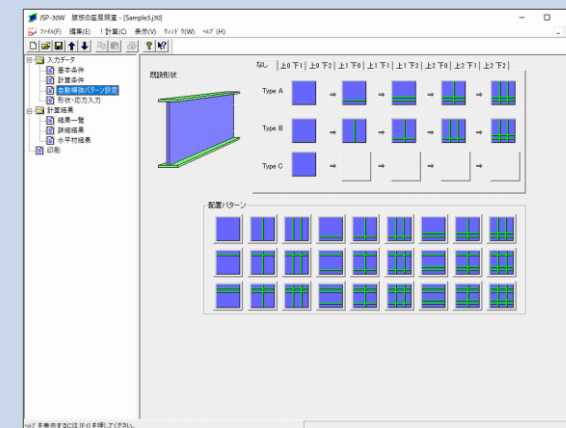
【画面例】



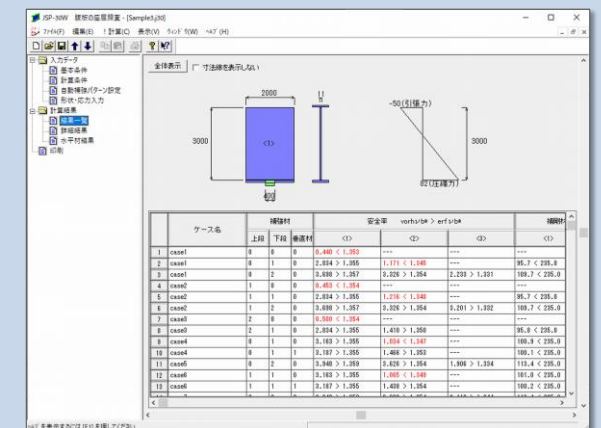
入力データ/基本条件



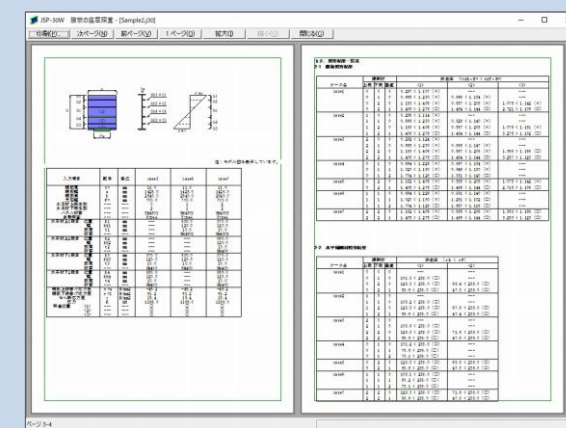
入力データ/計算条件



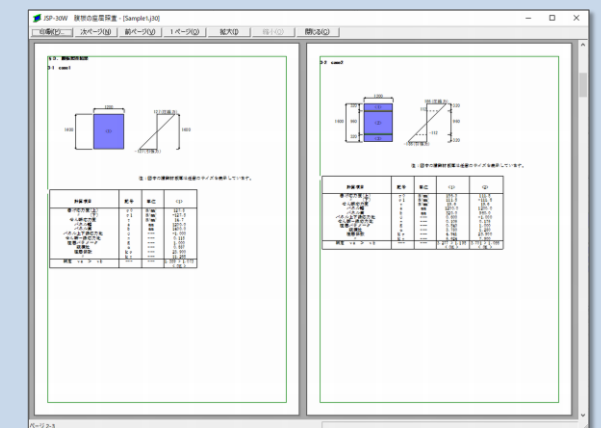
入力データ/自動補強パターン設定



計算結果/結果一覧



印刷/計算結果帳票



印刷/計算結果帳票

